

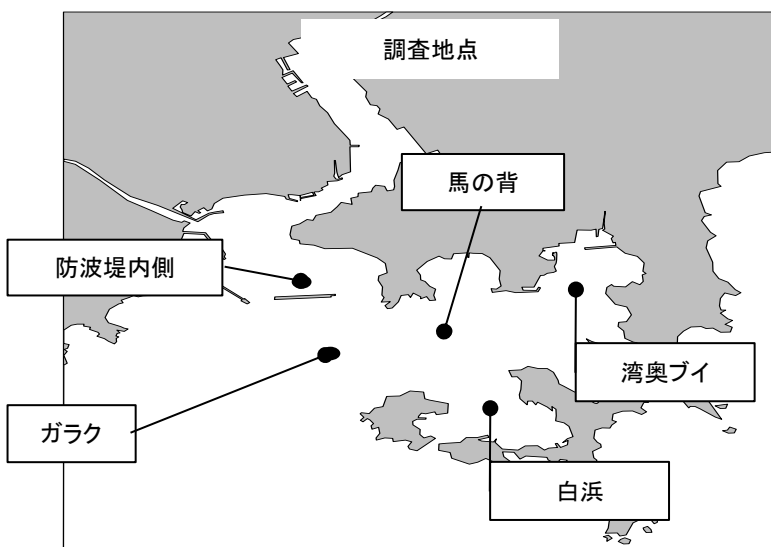
プランクトン調査結果のお知らせ

本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせいたします。
検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で45 cells/mL、コクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で34 cells/mL確認されました。両有害プランクトンは増殖傾向にありますので、十分注意してください。また、海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

なお、海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 1 検鏡結果(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	コクロディニウム・ポリクリコイデス
湾奥ブイ	0m	0	2
	2m	0	18
	5m	16	0
	7m	45	0
馬の背	2m	0	34
	5m	2	2
	7m	5	12
ガラク	2m	2	0
	5m	0	8
津波防波堤内側	2m	0	0
	5m	18	8
白浜	2m	3	0
	5m	3	16



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～数千cells/mL(魚類等のへい死)
- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス:
数百～1,000cells/mL～(魚類のへい死)